

新中1の保護者の皆様へ

学習会テーマ
2023.2.15

4月からいよいよ中学生。ご進学おめでとうございます。
卒業に向けて何かと気忙しい時期かと思われませんが、体調に気を配り、充実した日々を送っていただきたく
思います。
以下、中学生クラスのご案内（4月5日開講）です。ご一読お願いいたします。

■授業時間割

火	午後7:10-9:30	英・国・社
木	午後7:10-9:30	数・理

会費の御案内は、別紙にて。



上記時間割は、原則です。

- ・部活動等で受講が難しい場合は、遠慮なくご相談下さい。
- ・病気や学校行事などで欠席の場合は、極力、授業振替を行います。
- ・可能な限り5科目の指導に努めます。
学習意欲・学力状況によっては、英数国3科目（又は英数2科目）の指導でスタートする場合もございます。

中1クラスには、週3回(月水金)のコースもご用意しています。中学校生活に慣れた秋以降、是非ご検討
ください。学習のリズムが中々確立出来ない場合等、週3回のコースはおすすめです。

■授業のねらい

I 定期テスト対策を最優先します。

まず、何よりも大事なことは、日々の学校の授業を大切にすることです。
テーマの授業内容は、学校の授業の予習、又は復習に繋がるものです。そして、単元別テスト、定
期テストなどで個々の目標を達成できるよう指導します。
簡単ではありますが、以下、各科の説明です。

＜国語＞教科書の予復習に役立つ準拠問題集を使用。学校の進度に従って家庭で学習をしてもらい、
毎週チェックをします。指導時間の関係上、塾では十分に時間が取れませんので、普段は家庭学習が
中心になります。家庭学習がしっかり出来ているか、確認し、必要な指導を行います。

＜数学＞準拠教材、塾用教材を使用。学校の教科書に合わせて、予習の形で指導をしていきます。勿
論、苦手単元などは可能な限り、反復指導を致しますし、定期テスト前は、試験範囲を学習指導します。
また、授業開始時には、基礎力定着テスト(10～30分)を毎回行い、既習単元の定着を図ります。

＜英語＞教科書の予復習に役立つ準拠問題集と単元別の学習に有効な塾用教材を使用。
数学と同様、基礎力定着テストも毎回行います。
試験前に慌てぬよう、学校の教科書のノート作りも指導致します。

＜理科・社会＞準拠教材を使用。学校での既習内容をしっかり身に付けるために、問題集で演習をし
ます。試験前に慌てないよう、日頃から学習しておくことがとても大切です。

II 宿題は必ず出ます。

塾での授業が有効なものになるよう、学習内容の定着のために宿題は必ず出ます。
家庭学習の充実抜きに、学力向上はありえません。
只、やれば良い。出せば良い。という低い意識で取り組んでも結果は出せません。
学習の取り組み方も含め、家庭学習に関しましても、日々指導します。

III トップレベルの問題集の指導

学校レベルの学習内容は、ほぼ定着したと判断した場合、将来の難関高校受験準備などを考え、
トップレベルの問題集を選び、指導致します。

IV 限られた時間で、効率よく学習する姿勢、方法を身に付けさせることを最重要と考えます。

言われたから、課題だから、という消極的な姿勢で、作業的な学習をいくらしても学力向上にはつ
ながりません。また、こんな例もあります。
先日、漢字テストの学習をしていた生徒が、「先生。いっぱい練習しました！」とノートを嬉しそう
に見せてくれました。私は、「書けるようになった？」と聞くと、キョトンとしています。目的は、
テストで良い点を取るために漢字を覚えることですが、そのチェックはしていませんでした。練習
をたくさんしたことで満足し、テスト対策をしたつもりになっていたようです。このままテストを
受けたら、「あんなに練習したのにダメだった～」と落ち込むことになります。学習方法が違って
いただけなのに…。このようなことが無いよう、毎回の授業で学習の目的を意識して勉強するよう
指導しています。目的が定まれば、効率の良い学習方法を考えるようになります。私達講師のアド
バイスも受けながら、いくつかの学習方法で勉強してみれば、自然と自分に合った学習方法が見つ
かります。
勉強の基本は、理解と反復です。成績の差は「反復の差」といっても過言ではありません。
小テスト、単元別テスト、定期テスト等の準備学習をしっかり出来る生徒に育てるべく指導に当た
ります。そして、小さな成功体験の積み重ねから多くのことを学んで欲しく思っています。
当会での学習が、将来、必ず役立つものになるよう指導に当たります。

V 英検・漢検・数検などの対策もサポートします。

面談は随時お受けしています。
お気軽にHP上で、又はLINEでお申し込み下さい。

Phone. 03-3333-8139